

himac APPLICATION

No.38 JANUARY 1992

題目 分離用小形超遠心機を用いたリポタンパク質の分離
機種 分離用小形超遠心機用各種アングルロータ

分離用小形超遠心機用各種アングルロータを用いたリポタンパク質の分離条件をまとめました。

ロータ	チューブ	回転数 (rpm)	血清量 (mℓ)	VLDL $\rho < 1.006$ (g/cm ³)		LDL $1.006 < \rho < 1.063$ (g/cm ³)			HDL $1.063 < \rho < 1.21$ (g/cm ³)		
				比重液量** (mℓ)	遠心時間 (hr)	分取量 (mℓ)	KBr量 (mg)	遠心時間 (hr)	分取量 (mℓ)	KBr量 (mg)	遠心時間 (hr)
RP120AT	1PC	120,000	0.75	0.25	2	0.75	62.6	2	0.5	121.6	3
RP100AT	1PC	100,000	0.75	0.25	2.5	0.75	62.6	2.5	0.5	121.6	4
RP100AT4	3PC	100,000	2.0	0.7	3.5	2.0	166.8	3.5	1.4	340.3	6
RP80AT	4PC	80,000	2.5	0.9	5	2.5	208.5	5	1.7	413.3	8

注1) 試料とする血清の性状により、分離時間が若干異なる場合があります。遠心時間は参考としてお使い下さい。

注2) 目視で分離結果が確認できるように、最初の実験の際には試料にFAT RED 7Bを加え**たものを対照として用いることをおすすめします。

注3) 具体的な操作手順は、himac APPLICATION No. 26, No. 27-2, No. 30 を参照下さい。

*1) 比重液 : 0.15M NaCl, 0.3mM EDTA, pH7.4

*2) 参考文献 : T. J. Bronzert, H. B. Brewer, Clin. Chem., 23, 2089 (1977).

なお、本資料に関するお問い合わせは日立工機(株)精機事業部応用開発グループまでお願い致します。

日製産業株式会社

本社 東京都港区西新橋1丁目24番14号

〒105 電話 東京 (03)504-7211(ダイヤルイン)

事業所 札幌 (011)221-7241

仙台 (022)264-2211

筑波 (0298)23-7391

北関東 (0486)53-2341

横浜 (045)671-5421

新潟 (0252)41-3011

北陸 (0764)24-3386

豊田 (0565)28-5191

名古屋 (052)583-5841

京都 (075)241-1591

大阪 (06) 366-2551

四国 (0878)62-3391

岡山 (0864)25-1316

広島 (082)221-4514

九州 (092)721-3501

沖縄 (0988)78-1311

日立工機株式会社

本社工場 〒312 茨城県勝田市武田1060番地 電話 勝田 (0292) 73-8111 (大代表)

0120-024125